

承認No. 703 株式会社にいやま園

経営革新計画のテーマ

鹿児島の素材に特化した『新感覚茶』の開発・販売

経営革新承認日：平成29年3月29日 承認期間：平成28年3月～平成33年2月

“企業概要”

当社は、昭和60年4月、日置市伊集院町で個人事業を開業後、平成元年7月に株式会社を設立、現在に至っている。強みは、鹿児島県茶市場の入札権を保有し、県内全域のお茶を自身で見定め入手できることである。そこで、荒茶の購入販売に加え、顧客のニーズに合わせてブレンド、仕上げ加工も行い出荷している。近年では、従来からの主力であった卸売業に加え、一般消費者や業者を中心とした小売業にも力を入れている。お茶の小売りは、リーフ茶の消費減少への対策であり、そこから地域資源を活用したお茶の開発を検討するようになった。

“原料・製法について”

原料を選び、素材を活かし、季節にあったお茶に仕上げる。
当社は、鹿児島県で27社のみ登録されている鹿児島県茶業指定買参人である。

鹿児島県茶業会議所が認めた業者で、仕入れの質にはこだわっている。

また、状況に応じて多様な製法も取り入れている。新茶の季節なら青みのある柔らかい味、冬には寒さに負けないインパクトある味に仕上げるなど良さが引き立つようにしている。具体的には、原材料に合わせて、時間と温度を見極めた焙煎や他の素材との調合により製法を変化させている。例えば、原材料が青々とした新茶など、力を持つ原料であれば、素材の味を活かしたまま整え、主張しすぎない柔らかな美味しさの茶葉であれば、フレーバーと合わせるなどして味と香りと色を整えている。



にいやま園のロゴマーク



自社店舗の外観

会社概要	代表者：新山 昇	業種：製茶業
	創業年：昭和60年(1985年)	従業員数：8人(平成30年2月期)
	資本金：10,000千円	売上高：210,000千円(平成30年2月期)
	所在地：日置市伊集院町麦生田2142	
	電話番号：099-273-9820	E-mail：oec@ochanoniiyamaen.com

“「高付加価値かごしま茶の開発」”

経 営方針は、“多くの方に気軽に楽しんでいただけるお茶を提供すること”である。にいやま園は、空港や駅などの県内外の有名販売店や観光地の売店に販路を求めてきた。これらの場所での販売が、顧客のニーズを把握する機会となった。顧客のニーズを分析すると、鹿児島に根ざしたストーリー性と希少価値、安心安全な無農薬茶等をベースとした高付加価値な茶に需要があることがわかった。

それを受けて M'a-cha-ippe(ま茶いっぺ) という、鹿児島の各地のお茶と香りを楽しめる商品(フレーバーティー)を開発し、販売を開始している。また、世界遺産に由来する鹿児島の黒茶を販売している。



M'a-cha-ippe(ま茶いっぺ)シリーズ

“今後の取り組み”

好 調な M'a-cha-ippe(ま茶いっぺ) シリーズに、さらに新しいフレーバーを利用した新商品や、健康志向の外国人観光客向けの商品も開発する予定である。また、商品一覧のパンフレット作成など、販路開拓にも取り組む。より多くの方にお茶を楽しんでいただけることを第一に活動する予定である。